

平成30年8月30日

東北戊辰戦争の引き金は福島市でひかれた

～戊辰戦争から150年「福島の戊辰戦争～幕末の動乱と福島藩」展示～

戊辰戦争時の福島市は、長楽寺に西軍の奥羽鎮撫総督府軍事局が置かれ、会津攻めの拠点として機能しました。強硬派の総督府の下参謀 世良修蔵と、会津を助けたい仙台・米沢両藩の思惑の相違は、仙台藩士による世良の殺害を招き、福島市が東北での戊辰戦争の発端の地となりました。

ゆかりの地である長楽寺を会場に、同寺や福島市教育委員会所蔵資料を展示し、戊辰戦争にまつわる福島の歴史を紹介します。

なお、展示期間中には、展示内容をより深く理解できるよう、特別講座等も実施します。

記

- 1 日 時 : 平成30年9月1日（土）～9月17日（月）
午前9時30分～午後4時
- 2 場 所 : 萬年山 長楽寺 禅堂（福島市舟場町3-10）
- 3 内 容 : 戊辰戦争において、大藩の狭間で揺れ動いた福島藩の動静を維新政府軍の軍事局となった長楽寺を舞台に、下記のテーマで展示します。
【展示テーマ】
①福島城と福島城下 ②幕末維新时期とは
③天狗党の乱と福島藩の出勤
④鳥羽伏見の戦いから軍事局の設置まで ～大藩の狭間で揺れ動く福島藩～
⑤世良修蔵殺害事件顛末（世良の密書の展示）
⑥奥羽越列藩同盟と県内の戊辰戦争
⑦内藤豊次郎等二十一人の脱出と森谷岩松の功績
⑧福島の平和とお城引渡し、そして重原へ ⑨戊辰戦争と福島の人々
- 4 その他（関連事業）
 - (1) 特別講座「福島の戊辰戦争～世良修蔵殺害事件を中心に～」
 - ①日時：平成30年9月6日（木）午後1時30分から
 - ②会場：長楽寺 本堂
 - (2) 展示解説と長楽寺フィールドワーク
 - ①日時：平成30年9月10日（月）
午後1時30分及び午後3時から（2回開催）
※1回の予定だったが、申し込みが多かったため2回開催に変更。
 - ②会場：長楽寺 禅堂及び境内
- ※（1）（2）とも定員に達したため、申し込みは締め切りました
- (3) 報道機関向け内覧会
 - ①8月31日（金）午後2時から3時まで
 - ②会場：長楽寺 禅堂

担当：文化課 文化財係
課長 中村鉄也、係長 梅津 司
電話 024-525-3785（直通）